

女性アーカイブの活用

女性アーカイブセンターの事例から

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



独立行政法人国立女性教育会館
情報課長 市村櫻子



今日の流れ

2

- はじめに「女性情報」「アーキビスト」 p.3-
- 「女性アーカイブセンター」の設置まで p.5
- 「女性アーカイブセンター」の機能、目的、収集対象
p.6-
- 「女性アーカイブセンター」の役割 p.8-
- 収集・整理・保存・公開、展示、連携、研修
- 地域共同リポジトリの紹介 p.19
- 情報等を共有するネットワーク p.20



「女性情報」+「アーキビスト」

3

- 女性情報
 - 女性の地位向上、女性問題解決のために必要な情報を女性の視点で作し、提供された情報。
- アーキビスト
 - 永久保存価値のある情報を査定、収集、整理、保存、管理し、閲覧できるように整える専門職。
 - 欧米ではアーカイブズ学の修士学位を持ち、さらに扱う資料の専門知識、記録管理や科学技術の最先端知識を求められる。
 - 日本では認知度が低く、図書館員や学芸員が代行していることが多い。

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



アーキビストのしごと

4

- 新たなコレクション(収集物)を入手したり査定すること。
- 記録を順番に並べたり、説明書きを加えること。
- 閲覧者に利用案内をすること。
- 資料の保存処理を行うこと。
- アーキビストはしばしば教育者でもある。利用者がコレクションの閲覧方法を知ってコレクションについて理解を深められるような教育的なプログラムを用意したり、コレクションに関心はない人々に働きかけるプログラムを考え出すこともよくある。
- コレクションの展示、プロモーション・イベント、メディアでの紹介にまで仕事が及ぶこともある。



国立女性教育会館 「女性アーカイブセンター」の設置まで

5

- 平成16年頃、具体的検討始まる
- 平成17年6月「独立行政法人国立女性教育会館の
将来ビジョン」に、女性アーカイブの必要性を明記
- 平成18～22年度の中期計画期間開始
- 平成19年度施設整備費により、改修工事
- 平成20年6月、開設

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



女性アーカイブセンターの機能

6

女性アーカイブセンター

収集・整理・保存



アーカイブシステムの構築・拡充



展示・研究・学習プログラム の提供



各機関との連携・協力

高等教育機関等

女性団体

女性関連施設等

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



女性アーカイブセンターの目的と 収集対象

7

目的

男女共同参画社会の形成に顕著な業績を残した女性、全国的な女性団体や、女性教育・男女共同参画施策等に関する史・資料を収集する。収集した史・資料は整理・保存するとともに広く活用し、関係機関との連携・協力を図り、男女共同参画の推進に関する啓発、学習・研究支援等を行う。

収集対象

分野

- ①女性(婦人)教育
- ②女性問題、女性労働、女性運動、女性政策
- ③女性史編纂関連資料
- ④女性関係団体・機関
- ⑤国立女性教育会館に関わる資料

時代

原則として明治以降、国連婦人の十年(1976～1985)までに作成されたもの

地域

原則として、全国的に影響を持った事例に関わる資料

形態

原則として、非刊行の公私の記録・文書、音声記録、映像記録等

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



女性アーカイブセンターの役割

8

- ナショナルセンターとしての女性関係史・資料の
収集・整理・保存・公開
- 展示による公開、講演等と連携した展示パネルによる
普及活動
- 埼玉県、埼玉県大学・短期大学等との連携
- 会館事業、女性センター、大学授業等との連携
- 企画展示の共催大学の見学ツアー
- 研修プログラムの実施「女性情報アーキビスト入門講座」
- その他

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



ナショナルセンターとしての 女性関係史・資料の収集・整理・保存・公開

9



専用の保存庫と
中性紙保存箱への収納

利用案内

- 閲覧室（本館3階）
どなたでもご利用になれます。
- 開室時間
9:00～17:00
(出納受付時間は 9:00～16:30)
- 休業日
会館休館日と同じです。
- 閲覧
開架式です。利用希望資料を所定の用紙にご記入の上、カウンターにご提出ください。
* 土・日、休・祝日のご利用の際は、なるべく事前にご連絡ください。
* その他ご不明な点はお問い合わせください。



- 展示室（本館1階）
ご自由にお入りください。
* ご希望により展示説明をします。
なるべく事前にご予約ください。
- 開室時間
9:00～17:00
- 休業日
会館休館日と同じです。

保存庫のそばで、
職員に見える閲覧席

独立行政法人 国立女性教育会館
女性デジタルアーカイブシステム
Women's Digital Archive System
National Women's Education Center, JAPAN

最新情報

2010.03.18 「塩ハマ子・春秋会コレクション」松尾須磨資料「栗田政子資料」を追加しました。
※現在本館1F展示室にて「塩ハマ子・春秋会コレクション」を展示中です。

資料の検索

- キーワードから探す
- 資料一覧から探す
- 資料種別から探す
- 年表から探す
- 分野から探す

以前のお知らせ

- 女性アーカイブセンターについて
- ご挨拶
- 利用案内
- 収集基準
- 検索の手引き
- ご利用にあたって

[国立女性教育会館][女性教育情報センター][女性情報ポータル][全国女性アーカイブ所在情報データベース]

インターネットによる公開

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)

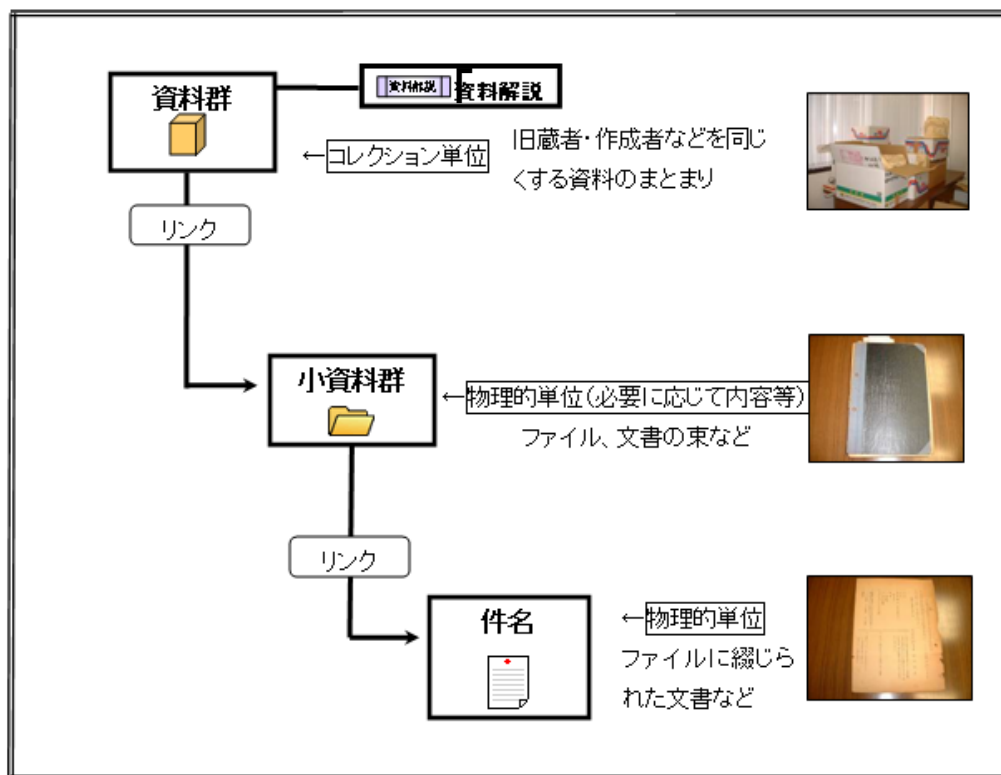


収集資料は、

10

資料 収集

受け入れた資料は整理して、劣化が進まないよう中性紙の箱に入れて保存し、
目録情報をデータベースに入力する。



各コレクションは、データベース
内で左図のような階層を持つ

○出所ごとにできるだけ原状を
保って整理・保存することを原
則とする

○利用者に提供しやすい形で
目録情報を入力している

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)

女性デジタルアーカイブシステムによる公開



11

デジタルアーカイブシステムによる公開

目録情報は、女性デジタルアーカイブシステム (<http://w-archive.nwec.jp/>)でインターネット上に公開している。一部資料についてはデジタル画像も見ることができる。

女性デジタルアーカイブシステムトップ画面 (<http://w-archive.nwec.jp/>)

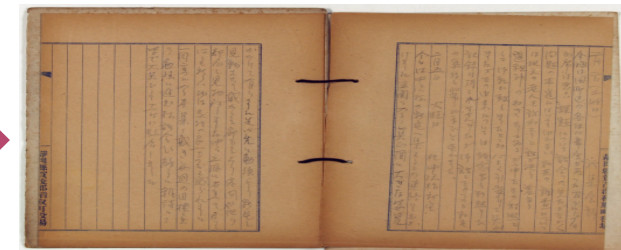


検索結果画面

出納票印刷	番号	小資料群/件名	作成・発行者	作成年	画像	利用
<input type="checkbox"/>	1	婦人の活動の為の記録簿	大畑グループレク係	[19--]	<input type="radio"/>	一部可 2.1-1
<input type="checkbox"/>	2	婦人の活動の為の記録簿	東二グループ記録係	[19--]	<input type="radio"/>	一部可 2.2-1
<input type="checkbox"/>	3	婦人の活動の為の記録簿: 東町記録	東グループ記録係	[19--]	<input type="radio"/>	一部可 2.3-1
<input type="checkbox"/>	4	婦人の活動の為の記録簿	新宿グループ記録係	[19--]	<input type="radio"/>	一部可 2.4-1

「画像」欄に○があるものは画像を見ることができる。

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)~28日(木)





女性デジタルアーカイブの探し方

12

様々な探し方

キーワードから

年表から

資料一覧から

資料種別から

分野から

独立行政法人 女性デジタルアーカイブシステム
国立女性教育会館

キーワードから探す

▼ TOP ▼ 検索の手引き

検索条件を入力し、検索ボタンをクリックしてください。詳細検索へ

キーワード

画像があるデータに限定する

資料種別

検索対象 資料群 小資料群 件名

並び順

表示件数

NWEC Women's Digital Archive System

独立行政法人 女性デジタルアーカイブシステム
国立女性教育会館

年表から探す

▼ TOP ▼ 検索の手引き

1880- 1890- 1900- 1910- 1920- 1930- 1940- 1950- 1961- 1970- 1980- 1990- 2000- 2010-

明治 大正 昭和 平成

HTML版年表

年	国内の動向	国際動向
1961 (昭和36)	3月18日	・全地婦連、第1回全国地域婦人大会開催
	5月1日	・文部省に婦人教育課設置(初代婦人教育課長:外村てい)
	9月28日	・全国婦人会館協議会結成(会長:奥むめお)
	12月7日	・主婦連、苦情の窓口開設
1962 (昭和37)	3月	・曙崎康隆、「女子学生世には(まかる)を『婦人公論』に発表、女子学生亡国論議
	4月14日	・日本婦人会議結成(松岡洋子ら)
		・第17回国連総会、婚姻の同意、結婚の最低年齢および婚姻登録に関する条約の採択

独立行政法人 女性デジタルアーカイブシステム
国立女性教育会館

資料一覧から探す

▼ TOP ▼ 検索の手引き

「資料一覧から探す」のTOPに戻る

資料群一覧

該当件数: 12件 (1件から12件までを表示)

前画面に戻る

資料種別	番号	資料群名	請求記号
資料種別	1	種取婦人学級資料	2
資料種別	2	第4回世界女性会議NGOフォーラム北京99「国立婦人教育会館特別展示」	3
資料種別	3	国際婦人年記念切手・パンフレット	4
資料種別	4	文部省研究社会学級	5
資料種別	5	海外婦人教育視察写真	6
資料種別	6	ベトナム・リンドン写真・サイン	8
資料種別	7	全国婦人新聞社取材写真コレクション	12
資料種別	8	日本キリスト教婦人矯風会資料(先着防止法関係)	13
資料種別	9	奥むめおコレクション	14

独立行政法人 女性デジタルアーカイブシステム
国立女性教育会館

資料種別から探す

▼ TOP ▼ 検索の手引き

文書	モノ
冊子	地図
パンフレット	図面
チラシ・ビラ	図書
写真	雑誌
書簡・葉書	新聞
ポスター	その他
動画・音声	

NWEC Women's Digital Archive System

独立行政法人 女性デジタルアーカイブシステム
国立女性教育会館

分野から探す

▼ TOP ▼ 検索の手引き

- チャレンジした女性たち
- 女性教育施策に関する行政資料
- 女性団体・機関に関する資料
- 国立女性教育会館に関する資料
- その他

NWEC Women's Digital Archive System

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)~28日(木)



展示による公開、講演等と連携した展示パネルによる普及活動

13



女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)

展示パネルを貸出します

女性アーカイブセンター所蔵の展示パネル・資料の貸出を行っています。
イベント・企画等にぜひ、ご活用ください。

パネル本体のほか、本ページに掲載のPDFファイルをダウンロードしてご利用いただくこともできます。
詳細については、以下の貸出要領をご覧ください。

- ・貸出要領(PDF)
- ・貸出申請書(WORD)

連絡先:女性アーカイブセンター

TEL:0493-62-6195 FAX:0493-62-6721 Eメール:infodiv@nwec.jp

貸出パネル一覧

画像をクリックすると、PDFファイルが開きます。

国立女性教育会館女性アーカイブセンターがめざしていること	女性アーカイブセンターアーカイブ構築のための調査研究に関する作業(1)	女性アーカイブセンターアーカイブ構築のための作業(2)	女性アーカイブセンターアーカイブ構築のための作業(2)
年表(1868～1955)	年表(1956～2007)	箱取婦人学級資料の概要	婦人学級の運営



埼玉県、埼玉県大学・短期大学等との 連携

14



図書館と県民のつどい
埼玉2010

「大学図書館合同企画：
大学のお宝みせます」
映像、新聞記事を展示・
説明



女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



会館事業、女性センター、他大学資料室、 大学授業等との連携

15

平成22年度
女性アーカイブセンター企画展

美

佐藤美津子 (1870-1940) 女子美術学校
藤田幸子 (1880-1940) 女子美術学校
藤山幸子 (1880-1940) 女子美術学校

女性の実業教育のはじまり
～チャレンジした女性たち～

「女性の手に技能を。そして経済的自立を。」
そう夢見て、彼女たちは女性への専門教育を始めるのです。

高橋幸子 (1884-1941) 女子美術学校
高橋幸子 (1884-1941) 女子美術学校

開催期間 平成22年8月12日(木)～11月14日(日)
開催日 7月4日(土)、19日(土)、19日(土)、19日(土)

主催 独立行政法人国立女性教育会館 本館1階
女性アーカイブセンター展示室 開催時間：9:00～18:00
〒100-8281 東京都千代田区千代田1-1-1 電話：03-6545-1331 東京都千代田区千代田1-1-1

協賛 独立行政法人国立女性教育会館 東京大学、同志女子学院、女子美術大学、専修大学、女子学院大学、女子大学、女子短期大学、女子大学

協力 独立行政法人国立女性教育会館

平成22年度
女性アーカイブセンター企画展

未知の世界に挑戦した
女性の先駆者たち

丹阿彌 卯三 (1878-1965) 日本女子大学
藤田 幸子 (1880-1940) 女子美術学校
高橋 幸子 (1884-1941) 女子美術学校
高橋 幸子 (1884-1941) 女子美術学校
高橋 幸子 (1884-1941) 女子美術学校

女性科学者の誕生
～チャレンジした女性たち～

開催期間 平成21年10月6日(火)～12月13日(日)
開催日 10月19日(土)、11月4日(土)、18日(土)、12月7日(土)

場所 独立行政法人国立女性教育会館 本館1階
女性アーカイブセンター展示室 (開催時間 9:00～17:00)
〒100-8281 東京都千代田区千代田1-1-1 電話：03-6545-1331 東京都千代田区千代田1-1-1

主催 独立行政法人国立女性教育会館 <http://www.nwec.jp/>
共催 お茶の水女子大学、日本女子大学 (共19館)
協賛 資料館 さいたま市立図書館

平成20年度
女性アーカイブセンター企画展示

女性の高等教育の黎明
～チャレンジした女性たち～

何が彼女たちに
女性のための大学を
つくらせたのだろう。
5人の創始者たちをとりあげ、彼女たちの人物、
キャリア形成のプロセスに迫ります。

伊藤 幸子 (1880-1940) 伊藤塾大学
下村 千賀子 (1880-1940) 実践女子大学
高橋 幸子 (1884-1941) 女子美術大学
高橋 幸子 (1884-1941) 女子美術大学
高橋 幸子 (1884-1941) 女子美術大学

開催期間 平成20年10月10日(金)～12月23日(木)
開催日 10月30日(土)、11月6日(土)、11月13日(土)

場所 独立行政法人国立女性教育会館
本館1階 女性アーカイブセンター展示室
開催時間 9:00～17:00 (10月10日(金) 10:00～17:00)
〒100-8281 東京都千代田区千代田1-1-1 電話：03-6545-1331 東京都千代田区千代田1-1-1

主催 独立行政法人国立女性教育会館 <http://www.nwec.jp/>
共催 上村 千賀子

会館・大学連携の集
中講義

他大学と連携した企画展示
～チャレンジした女性たち～



女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



共催大学(保護者会)の見学ツアー

16



研究者による講義

展示室での説明つき見学

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)





「展示」の実践を通して

17

- 「写真」「モノ」の活用～現物の持つ力を知る
- 「複製」の活用～触って、体験して学ぶ
- 他機関との連携による可能性の拡大
～新たな発見、新たな連携
～次の企画へ
- 関連企画(見学ツアー、トークイベント)の実施
～後援会の見学ツアー
～専門家によるトークイベント



研修プログラムの実施 「女性情報アーキビスト入門講座」

18

独立行政法人国立女性教育会館 主催

女性関係史・資料の
保存と活用を学ぶ

女性情報アーキビスト
入門講座

女性の歴史を今に生かし、未来につないでいくためには、女性に関わる原資料（女性アーカイブ）の適切な保存と活用が必要です。「アーカイブの保存や整理は難しい」「予算も人手も十分でない」などとお悩みの皆様、一緒にネットワークをつくりませんか？そして、できることから始めてみましょう。今日から、あなたが「女性情報アーキビスト」です。

平成22年2月8日（月）～2月9日（火）
1日のみのご参加も可能です。 （1泊2日）
スケジュール詳細は裏面をご参照ください。

会場：国立女性教育会館
東武東上線武蔵嵐山駅下車徒歩15分

参加費：無料
宿泊：1泊 1,000円
食費：食事は館内の食堂をご利用ください。
（カフェテリア方式で1食あたり1,000円程度）

募集人数：50名
女性史関係者、女性関連施設職員、図書館職員、
女性史や女性アーカイブに関心をお持ちの方 など

申込方法：E-mailまたはFAX
詳細は裏面をご参照ください。



昨年度(第1回)の様子。
今年は、昨年度のアンケート意見を反映した
新しい内容でただいま実施中。

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



地域共同リポジトリとの連携

19

SUCRA

学術情報発信システム SUCRA

SUCRA(さくら: Saitama United Cyber Repository of Academic Resources)は、埼玉県内の大学等に在籍する研究者の学術雑誌掲載論文、紀要論文、科学研究費補助金成果報告書、学位論文、研究発表プレゼン資料などを登録し、広く世界に発信しています。

SUCRAは埼玉大学の機関リポジトリであると共に、埼玉県地域共同リポジトリとしての運用を行い、埼玉県大学・短期大学図書館協議会(SALA)と埼玉大学が連携して運営に当たっています。

関係機関に在籍する皆様は、著作物をSUCRAを通じて発信することができます(連絡先: 埼玉大学 SUCRA担当窓口 E-Mail: sucra@mail.saitama-u.ac.jp)。詳しくは「成果物の登録方法」または [SUCRAパンフレット\(PDF\)](#)をご覧ください。

最新ニュース

- 「未来を開く図書館ネットワーク：埼玉県図書館連携活動報告書」を掲載しました。(2010-3-26)
- 「埼玉大学大学院理工学研究科博士学位論文：論文内容の要旨及び論文審査の結果の要旨」第37号を掲載しました。(2010-2-17)
- 「日本アジア研究：埼玉大学大学院文化科学研究科博士後期課程紀要」第7号を掲載しました。(2010-2-16)
- 駿河台大学の学術成果が掲載されました。(2010-1-10)
- 平成20年度「埼玉大学総合研究機構研究プロジェクト研究成果報告書」を掲載しました。(2009-12-17)
- 国立女性教育会館の研究紀要・ジャーナルが掲載されました。(2009-11-27)
- 跡見学園女子大学の「百人一首コレクション」が掲載されました。(2009-11-24)
- 埼玉女子短期大学の学術成果が掲載されました。(2009-10-27)
- 「埼玉大学紀要(教養学部)」45巻1号を掲載しました。(2009-10-1)
- 「埼玉大学大学院理工学研究科博士学位論文：論文内容の要旨及び論文要旨」第36号を掲載しました。(2009-9-15)

Article **Binder**

関連論文 **パンダー**

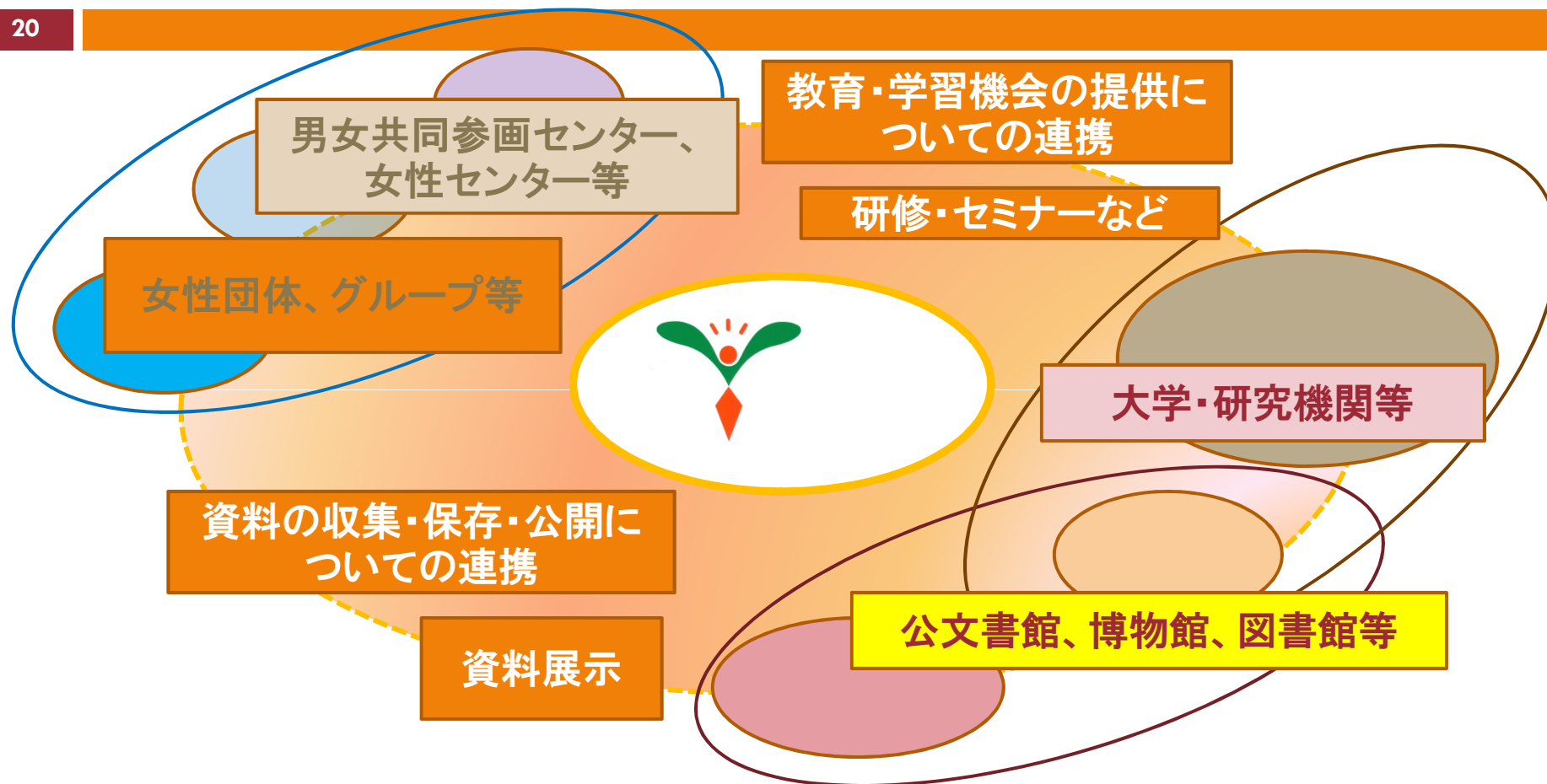
女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)

埼玉県地域共同リポジトリ
「SUCRA」からの
情報発信と保存の保障



情報や経験を共有するネットワーク

20



女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)



21

ご清聴ありがとうございました。

お問い合わせは、

infodiv@nwec.jpまで

女性関係史・資料の保存と活用を学ぶ
女性情報アーキビスト入門講座
平成22年10月27日(水)～28日(木)